

雲の上の英語塾 英文法の整理と演習	学習項目	種別	学年	学習日
	be 動詞(過去形)	整理	2年	/
CAN-DO	was, were を使って「A は B でした」・「A は B でしたか」・「A は B ではありませんでした」と表現できる			

①be 動詞の意味

be 動詞は、A=B の「=」の役割をします

現在形であれば、「～は～です。」「～は～にいます。」という意味になります。

過去形であれば、「～は～でした。」「～は～にいました。」という意味になります。

②be 動詞の種類

※今までの3つ (am / is / are) に新しく2つ (was / were) が加わります

とき	現在形	過去形
主語が I のとき	am	was
主語が単数のとき	is	
主語が you のとき 主語が複数のとき	are	were

※単数とは数が1人(1つ)

※複数とは数が2人以上(1つ以上)

例えば、「私は幸せでした。」を英語にすると、私 (I) = 幸せ (happy) だから、**I was happy.** となる。
be 動詞の was は= (イコール) の役割をしています。

be 動詞を使うときは、主語に注目して、最適な be 動詞を選ぶことが大切です。

→ She **was** kind. (彼女は親切でした。)

※主語が She で単数なので be 動詞は was

→ They **were** kind. (彼らは親切でした。)

※主語が They で複数なので be 動詞は were

③否定文・疑問文の作り方

→ 否定文の作り方: be 動詞の直後に not を入れる

→ 疑問文の作り方: be 動詞を主語の前に出す

短縮形の作り方

was not → **wasn't**

were not → **weren't**

肯定文	Yumi	was	happy.	応答	Yes, she	was	
否定文	Yumi	was	not	happy.	No, she	was	not.
疑問文	Was	Yumi	happy?				

be 動詞の過去形を用いた文の例

【肯定文】

- I was happy. (私は幸せでした。)
- My father was lucky. (私の父はラッキーでした。)
- My mother was in the kitchen. (母は台所にいました。)
- Many boys were in the park. (たくさんの少年が公園にいました。)

【否定文】

- He was not sad. (彼は悲しくはありませんでした。)
- They were not in the park. (彼らは公園にはいませんでした。)

【疑問文】

- Was Yuko in the library? (優子は図書館にいたのですか。)
Yes, she was. / No, she was not. (はい、そうです。 / いいえ、違います。)
- Were they busy? (彼らは忙しかったですか。)
Yes, they were. / No, they were not. (はい、そうです。 / いいえ、違います。)